

## 平成29年度環境こだわり農産物残留農薬検査結果の概要

### 1. 目的

環境こだわり農産物認証制度に対する消費者からの信頼性を高めるために、認証された環境こだわり農産物について残留農薬の検査を実施するとともに、生産記録が正しく記載されていることを確認することとしています。

### 2. 分析試料

平成29年産環境こだわり農産物の玄米20点。地域性を考慮するとともに、過去の対象者と重ならないよう選定しています。

### 3. 分析農薬

県内での使用実績を勘案して県が選定した農薬25成分について、業者委託により分析を行いました。

### 4. 分析結果

- (1) すべての試料において、食品衛生法の残留基準値を上回る農薬は検出されませんでした。
- (2) 玄米6点から、検出下限(0.01ppm)を超える農薬が検出されましたが、いずれも残留基準値以下でした。  
そのうち、玄米1点から、生産記録に記載のない農薬が検出されました。農業者からの聞き取り、生産現場等の確認の結果、農業者は当該農薬を使用しておらず、近隣ほ場で使用された農薬のドリフトにより検出されたと考えられます。

### 5. 今後の対応

今後とも引き続き、生産記録の適切な記帳を徹底するとともに、残留農薬検査を実施することにより認証制度の信頼性向上に努めます。